

トシコー先生ずかん

今回の「トシコー先生ずかん」は、トシコーでも数少ない女性先生2名にお話を伺ってきました！お2人ともトシコーで長い間、英語の先生をされています。先生方の知られざる趣味についても、お話を聞くことができました！

No.005 岸里美先生 & 田原澄子先生

Q. 英語の先生になろうと思った理由は何ですか？

元々人に教えることが好きだったのですが、その中でも特に英語が好きで得意だったので英語の先生になりました。

Q. 学生時代の趣味や部活動を教えてください

大学のサークルでは、バンドを組んでギターを弾いていました。今でも音楽が好きです！

Q. トシコー生のいいところはどこだと感じますか？

礼儀正しく素直なところ。たまに騒がしいクラスもありますが、良い子ばかりで大好きです。

Q. 最後にトシコー生へ一言！

英語ができると世界が広がるので、あきらめずに頑張ってください！

Q. 英語の先生になろうと思った理由は何ですか？

前職は理系で、海外ソフトを翻訳する仕事をしていました。子どもの出産を機に、子どもに英語を教えるようになったのがきっかけで、トシコーでも英語を教えることになりました。

Q. 学生時代の趣味や部活動を教えてください

モータースポーツにハマっていました！特に二輪が好きで、当時はレースもよく見に行っていました。

Q. トシコー生のいいところはどこだと感じますか？

たまに盛り上がりすぎてしまうこともありますが、学びたいという姿勢があって、礼儀があるところです。

Q. 最後にトシコー生へ一言！

英語は大学に入っても、大人になっても必要になるので、わからないところはあきらめず、英語科の先生を頼ってください！



岸里美先生



田原澄子先生

岸先生、田原先生、ありがとうございました！

EVENTS INFORMATION ※詳細は学校ホームページで発表いたします

ミニ見学会 要予約

2023年 3/24(金) ~ 3/30(木)

※各種イベントは、状況により変更となることがあります。最新情報は学校ホームページ (<https://www.tcu-jsh.ed.jp>) をご確認ください。

東京都市大学
付属中学校・高等学校

小田急線 成城学園前駅より徒歩10分
東急田園都市線 二子玉川駅よりバス20分
東京都世田谷区成城1丁目13番1号
TEL 03-3415-0104 FAX 03-3749-0265
お問い合わせはこちら info@tcu-jsh.ed.jp



T-Scope

東京都市大学 付属中学校・高等学校
TOKYO CITY UNIVERSITY JUNIOR AND SENIOR HIGH SCHOOL

編集:生徒会新聞委員会
2023.1.12発行

vol.15

二人トリオ

いい〇〇ですね~

それってあなたの
mistakeですよね?

号令~

天才!

大賞は誰の
口癖に?!

流行GOアワード
2022

学級閉鎖

A組だから...

すさまじい

T-Scope (ティースコープ) とは

生徒会新聞委員会が毎月1つのテーマにフォーカスし、
ここでしか紹介できないトシコー生のリアルを発信する情報誌です。

中学2年B組

それってあなたのmistakeですよ?

ある日の英語の授業で配られたプリントに対して、クラスメイトのSくんが「これってmistakeですよ?」と言ったことが始まり。

新聞委員より

ミスを見つけたときにクラスメイトが口を揃えて使っているのですが、やや煽り要素が含まれているのでほどほどにしたいところです。(笑)

《笠原 大輝》

高校1年A組

A組だから…

数名の先生方がよくおっしゃるのですが、特に口にするのは山本徹先生です。授業中、A組に話すことがある時、A組だと授業のレベルを上げなければいけないため、自分自身への戒めの枕詞として使っているのだとか。

新聞委員より

さまざまな流行語を出し合う中でこの1年を思い返すことができ、クラスで楽しい時間を過ごせました。

《杉原 瑛治 / 網島 陽大》

中学3年B組

天才!

授業中などで誰かが問題に正解した時や、いい質問をした時、先生に褒められた時などに、その人をみんなで称えながら使っています。発案者は田口哲夫先生。使い始めた経緯は、「天才とは永遠の忍耐である」という言葉が元であり、天才に近づくために努力することが大切だと伝えるためだそうです。

新聞委員より

田口先生よりみなさんにメッセージです。「天才に近づくために努力して頑張ってください」

《岩崎 賢人》

中学1年D組



いい〇〇ですね~

大鐘先生から流行った言葉。大鐘先生に言葉の起源を聞いたところ、本人も「いつから使い始めたかわからない。」と言っていました。

新聞委員より

他にもいろんな言葉が流行語の候補として出たのですが、ほとんど大鐘先生の台詞。中1の生徒にとって大鐘先生は必要不可欠な存在だということが、今回改めてわかりました。

《湊 武尊》

中学1年F組

号令~

元々、中学一年主任の大鐘先生から始まったもので、教室に入る時の掛け声である「号令~」をよく真似しています。大鐘先生ご本人は流行らせるつもりは一切なく、昔からのスタイルだということでした。

新聞委員より

1年F組は先生の何気ない言葉からの流行が多く、書き出してみると驚きました。

《林 陸斗》



大鐘先生

いつも何気なく使っているのに、選ばれたことが不思議でなりません…多少なりとも生徒たちが積極的に授業に参加するきっかけとなれば大変うれしいです。いつか山本徹先生の「抱腹絶倒しかないダジャレ」を超えられるよう、また明日から精進してまいります。

中学2年F組

二人トリオ

英語Gの授業で2~3人がはしゃいでいた時に、英語の川上先生が「もう三人トリオというか二人トリオというか…」と言ってクラスみんなで大笑した時から流行り出しました。

新聞委員より

他にも「休み時間くらい寝させろよ」なども流行っています。機会があれば使ってみてください!

《武山 遼助》

中学1年G組

学級閉鎖

流行語の発案者はMくん。1年B組が学級閉鎖になったあと、1年G組も欠席者が8人になり学級閉鎖になるのではないかと心配していたことから始まりました。

新聞委員より

結局、学級閉鎖にはなりませんでした。《石井 智輝》



みんなで学級閉鎖の危機を乗り越えました!

大賞は誰の口癖に?! 流行GOアワード 2022



2022年を振り返ると、僕たちのクラスでも流行った言葉がたくさんありました。2023年はどんな言葉が生まれていくのでしょうか…!

高校1年F組

すさまじい

元々、英語科の加戸先生の口癖「すばらしい~」が流行っていたのですが、古典の授業で『すさまじきもの』が出てきたときに「すさまじい」がつまらないもの、興ざめなものという意味があると知り、インパクトを受けました。そこで加戸先生の「すばらしい」と掛け合わされて使うようになった言葉です。

新聞委員より

高校一年生らしく、授業を応用した言葉が流行っています。すばらしい~!

《青山 蒼太》



体育祭はすさまじいと真逆の盛り上がりでした!